

2016年10月28日(金)

内閣総理大臣 安倍晋三様  
防衛大臣 稲田朋美様  
沖縄防衛局長 中嶋浩一郎様  
浦添警察署長 崎原永克様

## 不当逮捕に抗議し、逮捕者の即時釈放を求めます

平和を実現するキリスト者ネット  
事務局代表 平良愛香

高江の米軍ヘリパッド建設工事を巡って、防衛省沖縄防衛局の男性職員に怪我をさせたとして、既に10月17日に別件で逮捕されていた沖縄平和運動センターの山城博治さんが傷害と公務執行妨害の容疑で20日に再逮捕され、同容疑で、神奈川にある日本基督教団のY牧師が、神奈川県内の教会において沖縄県警に逮捕されました。私たちは、このことがヘリパッド建設への抗議行動を弾圧するための不当な逮捕であるとして、強く抗議すると同時に、逮捕者の即時釈放を求めます。

報道によると、逮捕容疑は8月25日朝、沖縄防衛局員の腕や肩などをつかんで怪我をおわせたことだと伝えられていますが、その場での現行犯逮捕が可能であったと考えられるにもかかわらず、なぜ二か月も経とうとする時点での逮捕なのでしょう。また、ヘリパッド建設に非暴力で反対する市民たちが機動隊によって首を絞められ、車にひかれ、怪我をおわされ、失神させられ、救急搬送されることが毎日のように起きている現場で、なぜ機動隊の暴力の犯罪性は一切問われていないのでしょうか。実際、辺野古や高江での抗議行動で、キリスト者を含む多くの市民が全治数か月の怪我を機動隊によっておわれています。その暴力性を訴えているにも関わらず、何事もなかったかのように抗議する人々を弾圧し、工事を続けさせていくのはいったいどういうことなのでしょう。これは、辺野古新基地建設、高江ヘリパッド建設という一連の流れを、権力側が暴力を用いてでも貫き、力づくで反対する人々を排除しようとするというやり方を正当化しようとしているのにほかなりません。ゆえに私たちは、このたびの逮捕は、市民弾圧のための不当逮捕であると判断します。

機動隊員による暴言がこのたび明らかになりました。この差別と侮蔑に満ちた言動に怒りを禁じえません。それは、たまたま暴言を口にした機動隊員だけの問題ではなく、沖縄をそのように軽んじているということの現れです。命を守ろうとし、平和を実現しようとしている沖縄を尊ぶどころか、米軍基地を押し付け、新たな基地やヘリパッド建設に反対・抗議する人々を暴力で制圧し、ときには「悪者」であるかのように扱う意識が発言に現れているのです。そして今回の逮捕にも顕著にそれが現れたとしか言いようがありません。

今回の逮捕に際し、何人もの人が容疑をかけられたり、捕らえられたりしているということも聞いています。抗議行動を封じ込めるために行われた今回の不当な逮捕と、人権をないがしろにして連日繰り返させる過剰な警備に強く抗議します。また、そのために拘束されている者たちの即時釈放を求めます。沖縄の民意を無視した高江のヘリポート建設の即時中止を強く要望いたします。